

2021 年度 個人研究実績・成果報告書

2022 年 4 月 24 日

所属	商経学部	職名	准教授	氏名	サムエル・ギルダート
研究課題	日蒙経済関係：モンゴル経済事情と日蒙 EPA				
研究キーワード	金融機関、国際経営、貿易関係、FTA、地域研究	当年度計画に対する達成度	4.当初の計画どおり研究が進まなかった		
関連するSDGs項目	1. 貧困をなくそう	7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	
<p>1. 研究成果の概要</p> <p>本研究は、日本とモンゴル貿易関係また、モンゴルの経済事情と日蒙 EPA（Economic Partnership Agreement：経済連携協定）の視点から日蒙関係について焦点を当てている。具体的には、貿易の関税緩和や資源開発援助とインフラ発展（新ウランバートル国際空港）などである。研究の特性上、モンゴル経済に関係の深い人物へのヒアリング調査や現地で収集可能な文献の調査がメインとなる。ところが、本年度は、新型コロナウイルスの影響により、全ての計画が当初通りすすまなかった。</p> <p>さらに、オンライン授業の準備のために多くの時間が割かれ、満足いく研究成果が出せなかった。2022年度は、個人研究費を有効に利用し、成果を上げる予定である。</p> <p>2. 著書・論文・学会発表等（査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）</p> <p>【論文（査読あり）】 特になし</p> <p>【著書・論文（査読なし）】 特になし 共同研究論文を投稿した。商大紀要_第 59 巻第 2 号「異文化理解教育作成の必要性、作成とその検証」</p> <p>【学会発表等】 特になし</p> <p>3. 主な経費</p> <p>2021 年度において主に、消耗品と研究する関連の雑誌、本等を構購入した。</p> <p>4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）</p> <p>学内報『きずな』の特集（第 2 期中経営計画進捗報告その③）の中で、ダイバーシティ推進に関する記事を執筆した（下記参照）。</p> <p>サムエル・ギルダート(2022) “Empowering Young People: My Experience of Diversity and Inclusion”（和訳：ダイバーシティとインクルージョンの経験が若者を育てる）、千葉商科大学同窓会情報誌『きずな』, 第 38 号, p.p. 20-24.</p>					